

平成19年度 第1回保健医療従事者研修会開催要領

1. 目的

医療現場は、診療プロセスのどの過程においても医療事故が起こる危険性をはらんでおり、実際、医療現場における医療事故の報告は後を絶たない。

すべての患者に安全な医療を保証するためには、組織的で継続した事故防止対策と共に、患者への医療行為に携わる個々の保健医療従事者すべてが、事故防止への意識を持っていなければならない。

このことから、本年度も引き続き医療事故におけるリスク・マネジメントを研修のテーマに取り上げ、各取組みに対する再評価および個々の注意喚起を促す場を提供する。

2. 内容

「医療現場の安全管理を考える～医療安全の考え方と事例分析～」をテーマに講演とグループ討議をする。

① 講演1「最近の医療事故についての考察」

医療マネジメント研究所 主宰 山崎 英樹 氏

② 講演2「医療型事故防止策立案の概要と考え方」

医療マネジメント研究所 主任研究員 乗越 勇美 氏

③ 講演3「事例分析の手法」

医療マネジメント研究所 主任研究員 乗越 勇美 氏

④ グループ討議

医療マネジメント研究所 主任研究員 砂口 美智子 氏

3. 日時

平成19年7月14日(土) 午前10時30分～午後4時30分(受付開始午前10時)

10:30～10:40 開会 あいさつ

10:40～11:15 講演1「最近の医療事故についての考察」

11:15～12:00 講演2「医療型事故防止策立案の概要と考え方」

12:00～13:00 休憩

13:00～13:30 講演3「事例分析の手法」

13:30～14:00 使用事例の説明

14:00～15:15 グループワーク 検討事例「警報音設定不良事故」

15:15～15:30 休憩

15:30～16:00 グループ発表と質疑

16:00～16:20 解説

16:30 閉会

4. 場所

滋賀県立武道館 (大津市におの浜四丁目2-15)

※駐車場は有料です。駐車台数に限りがあり、当日他の行事も重なるため、公共交通機関をご利用ください。

5. 対象者

保健医療従事者

6. 主催

(財)滋賀県健康づくり財団

7. 共催

(社)滋賀県放射線技師会

(社)滋賀県臨床衛生検査技師会

(社)滋賀県理学療法士会

滋賀県市町保健師協議会

滋賀県作業療法士会

8. 後援

滋賀県

平成19年度第1回保健医療従事者研修会

「医療現場の安全管理を考える」 ～医療安全の考え方と事例分析～

医療現場は、診療プロセスのどの過程においても医療事故が起こる危険性をはらんでいます。実際、医療現場における医療事故の報告は後を絶ちません。

安全な医療を保証するためには、組織的で継続した事故防止対策と共に、医療行為に携わる個々の保健医療従事者すべてが、事故防止への意識を持っていなければなりません。このことから、医療事故におけるリスク・マネジメントをテーマに取り上げた研修会を企画致しました。

講演や事例検討をとおして、各取り組みや日々の状況などを振り返ってみませんか。

日時

平成19年7月14日(土)
午前10時30分～午後4時30分
(受付開始午前10時)



講師

医療の質向上研究会
主宰 山崎 英樹 氏
主任研究員 乗越 勇美 氏、砂口 美智子 氏

会場

滋賀県立武道館 大会議室
大津市におの浜四丁目2-15

JR琵琶湖線<膳所駅>…徒歩約15分

JR琵琶湖線<大津駅>…バス大津プリンスホテル行き

なぎさ公園線・県立体育館下車 徒歩1分

※駐車場は有料です。また、駐車台数に限りがあり、他の行事も重なるため、公共交通機関をご利用ください。

申込み先

(財)滋賀県健康づくり財団 担当 岩見・山本

TEL(077)525-2733 FAX(077)521-0471